



＼ みんなの声がミライをつくる /

ぐんまこどもモニター

第3回アンケート 報告書

2025年 3月

01. 調査概要



調査目的

- 群馬県のこども施策に当事者の意見を反映するため、こどもや若者の皆さんの意見を聴く。
- アンケート結果は、群馬県が新たに策定する「こども計画」の参考とする。

調査期間

令和6年12月13日（金）～2025年1月14日（火）

調査対象

ぐんまこどもモニター 298名

調査方法

WEB（フォーム）による回答

回答数・回答率

207件、69.5%

		第3回アンケート回答		
年齢区分	モニター数	人数	構成比	率
合計	298 名	207 名	—	69.5%
小学生 (4～6年生)	135 名	92名	44.4%	68.1%
中学生	74 名	60名	29.0%	81.1%
高校生世代	34 名	22名	10.6%	64.7%
大学生世代	55 名	33名	15.9%	60.0%

アンケートの質問^{しつもん}



～放課後の過ごし方～ 【小学生だけが回答してください】

- 質問1 放課後どのように過ごすのが好きですか？
- 質問2 前の質問で「その他」を選んだ人はそれが何か教えてください
- 質問3 実際に、放課後はどこで過ごしている時間が長いですか？
- 質問4 前の質問で「その他」を選んだ人はそれが何か教えてください
- 質問5 放課後を今より充実して（安心や満足（まんぞく）ができるように）過ごすために必要なことを教えてください



～読書の習慣について～

- 質問6 あなたは読書が好きですか？
- 質問7 身近にある市町村の図書館を利用しますか？
- 質問8 身近にある市町村の図書館がどのようなことをしたら、図書館を利用する人がふえると思いますか？
- 質問9 読書をする人がへっていますか、なぜ読書をする人がへっていると思いますか？
- 質問10 前の質問で「その他」を選んだ人はそれが何か教えてください
- 質問11 読書をする人を増やすには、どのようなことをしたらよいと思いますか？
- 質問12 県内にある「児童館」に行ったことがありますか？
- 質問13 太田市にある「ぐんまこどもの国児童会館」に行ったことがありますか？
- 質問14 児童館で遊んだり、児童館に集まった人と一緒に遊ぶときに、どんな展示やイベントがあったら楽しいと思いますか？
- 質問15 前の質問で「その他」を選んだ人はそれが何か教えてください



～性や妊娠について～ 【中学生以上の人だけが回答してください】

- 質問16 性や妊娠について、正しい知識を覚えてもらったことがありますか？
- 質問17 具体的には、どこで（だれに）覚えてもらいましたか？
- 質問18 今回のアンケートに関係することや、群馬県が行うことにも関する様々な取組について、伝えたい意見があれば自由に書いてください

【放課後の過ごし方について】

質問1

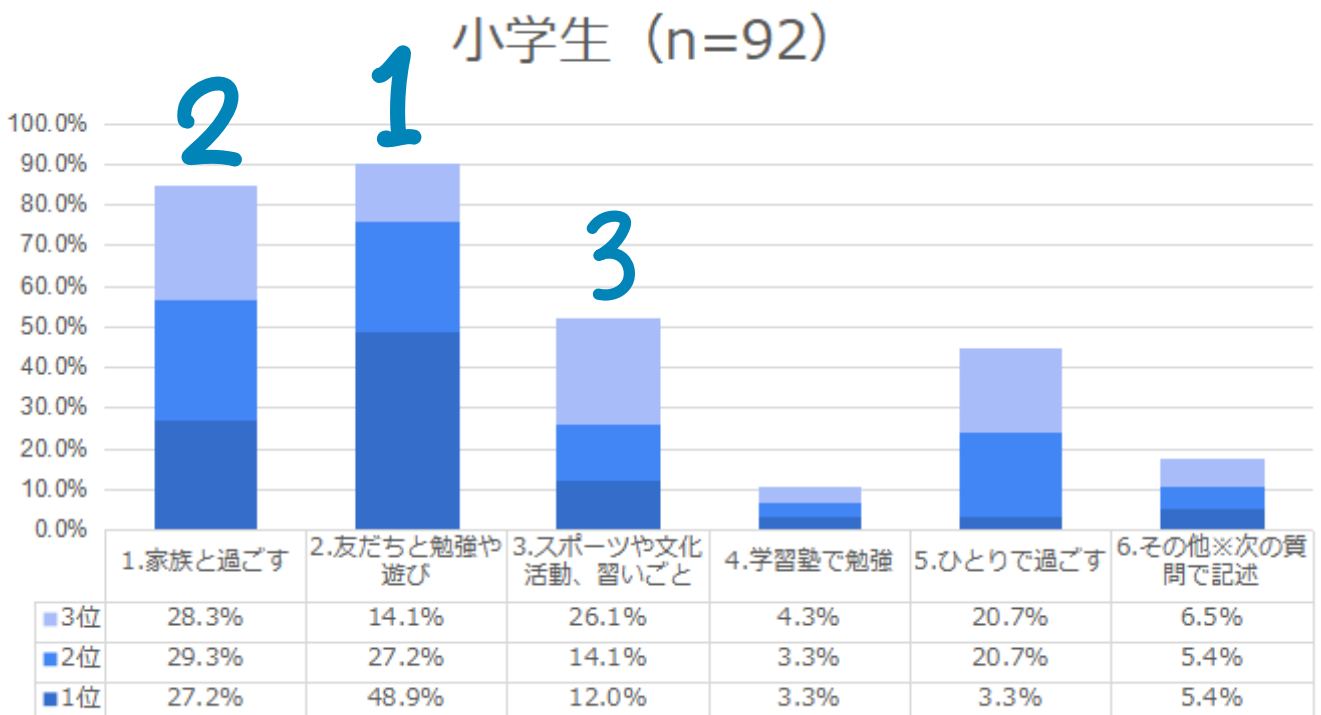
【小学生だけが回答してください】
放課後どのように過ごすのが好きですか？【1～3位を教えてください】

※実際の多さではなく、好きな順番を教えてください ※「その他」を選んだ人は次の質問で回答してください

- ・多い順に「2.友達と勉強や遊び」「1.家族と過ごす」「3.スポーツや文化活動、習いごと」でした
- ・4番目に多い「5.ひとりで過ごす」を選んだ人も多くいました

【回答項目】

- 1.家族（親やきょうだい、祖父母）と過ごす
- 2.友達と遊んだり、勉強したりして過ごす
- 3.スポーツや文化的な活動（習いごと）をして過ごす
- 4.学習塾で勉強をして過ごす
- 5.ひとりで過ごす
- 6.その他 ※その他を選んだ人は次の質問で回答してください



質問2

前の質問で「その他」を選んだ人はそれが何か教えてください

【一部抜粋】

- ・ゲームをしたり、YouTubeを見る
- ・家の猫と遊ぶ
- ・テレビを見ること。おうちの人と見たいこともあるけれど、お母さんは家事をしていたりするから一人でもいい。

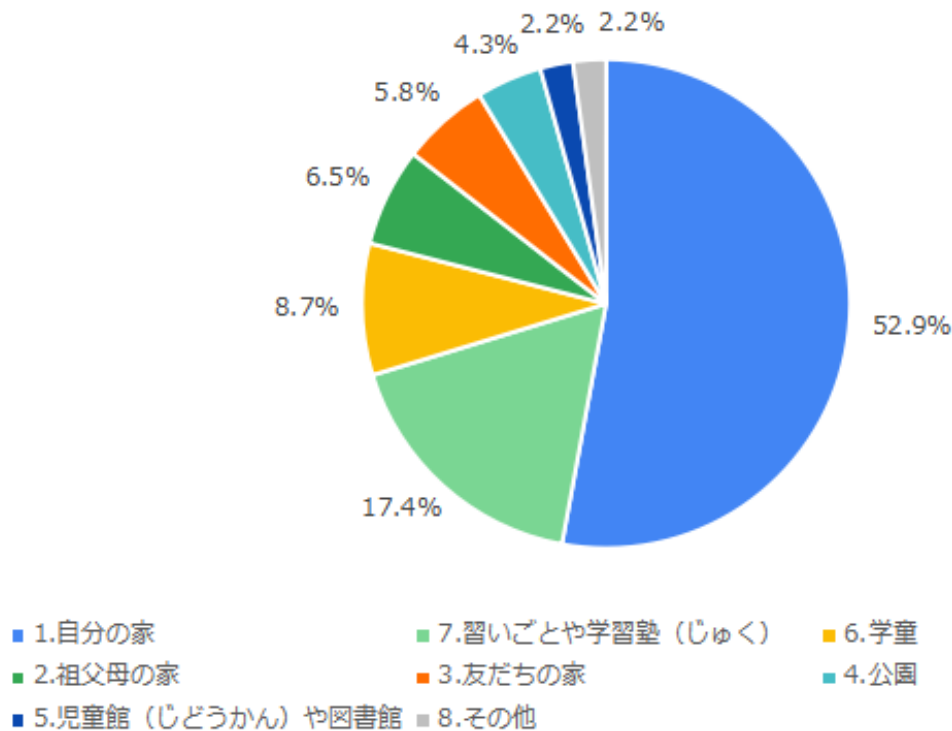
【放課後の過ごし方について】

質問3

【小学生だけが回答してください】
実際に、放課後はどこで過ごしている時間が長いですか？
※いくつでも選べます ※「その他」を選んだ人は次の質問で回答してください

- ・ 多い順に「1.自分の家」「7.習いごとや学習塾」「6.学童」となりました
- ・ 一番多い「1.自分の家」を選んだ小学生は、52.9%でした

小学生 複数回答 (n=138)



質問4

前の質問で「その他」を選んだ人はそれが何か教えてください

【一部抜粋】

- ・ ちかくの集落センターの庭
- ・ 校庭
- ・ 自分が通っている学校

【放課後の過ごし方について】

質問5

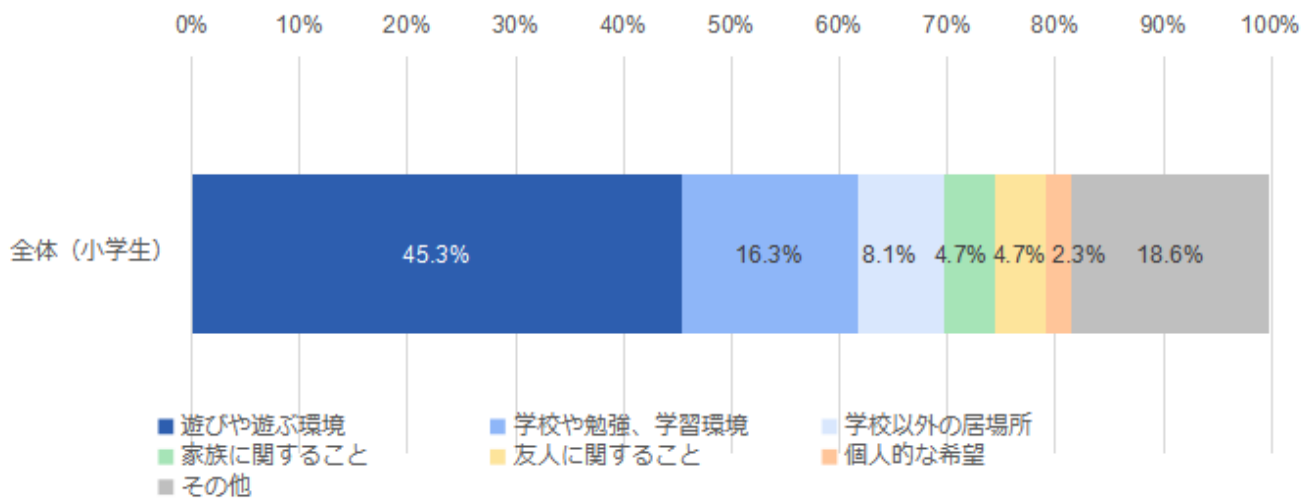
【小学生だけが回答してください】

放課後を今より充実して（安心や満足ができるように）過ごすために必要なことを教えてください。

たとえば、誰にもっとこうしてほしい、こういう場所がほしい、こういう時間が必要など、自由に書いてください。（100字以内）

- ・ 「遊びや遊ぶ環境」についてが一番多く、次に「学校や勉強、学習環境」「学校以外の居場所」に関するコメントが多かったです
- ・ 特に「遊びや遊ぶ環境」に関するコメントが多く、45.3%でした

小学生 分類 (n=86)



※具体的なコメント（抜粋）は次のページ

【放課後の過ごし方について】

質問5

【小学生だけが回答してください】

放課後を今より充実して（安心や満足ができるように）過ごすために必要なことを教えてください。

たとえば、誰にもっとこうしてほしい、こういう場所がほしい、こういう時間が必要など、自由に書いてください。（100字以内）

～具体的なコメント（抜粋）～

遊びや遊ぶ環境

- 公園がもっとあったら遊ぶ時間も増えると思う
※公園を増やす希望や、公園の充実に関する声を複数もらいました
- 学校から近い遊び場が欲しい。帰りに遊べるし、学校から遠くないと逆方向の子もいると思うから
※学校の近くに場所を希望する声も複数もらいました
- 子ども達が安心して自由に過ごせる場所（宿題したり、本を読んだり、遊んだり）。一般の人が自由に出入りできる場所だと、不審者等のリスクがあるので、子どもと見守りの大人のみでセキュリティ管理がされた場所

学校や勉強、学習環境

- 友達などみんなで安心して集まって宿題などが出来る場所がほしい
- 私たちの学校では、放課後校庭で遊んだり出来ないの、放課後友だちと遊べるようにしたい
- 放課後に図書室を利用したい

学校以外の居場所

- 子ども食堂や見守り教室が、今は週1回ずつしかないけど、もっとみんなと過ごせる日が増えるといいと思う
- 学童ではなく、誰でも安心して、過ごせる施設が欲しい。この施設には、みんなで遊んだり宿題などわからないところを教えてくれる人がいる
- 友達や地域の人と過ごせる室内空間が欲しい

家族に関すること

- もっと家族に家にいてほしい、もっと家族と話し合う時間が必要
- 親ともう少し遊ぶ時間を作りたい

友人に関すること

- 仲間はずれをしない
- 友達にもっと遊んでほしい
- もっと近所のこどもと交流する場所がほしい

個人的な希望

- 自分の部屋が欲しいです

その他

- 環境に満足している
- 親が帰ってくるまで1人で留守番していますが、軽食を作ったりもできるようになったので、1人の時間が楽しめるようになりました
- 四年生以上は、市内移動オッケーにして欲しい

質問6

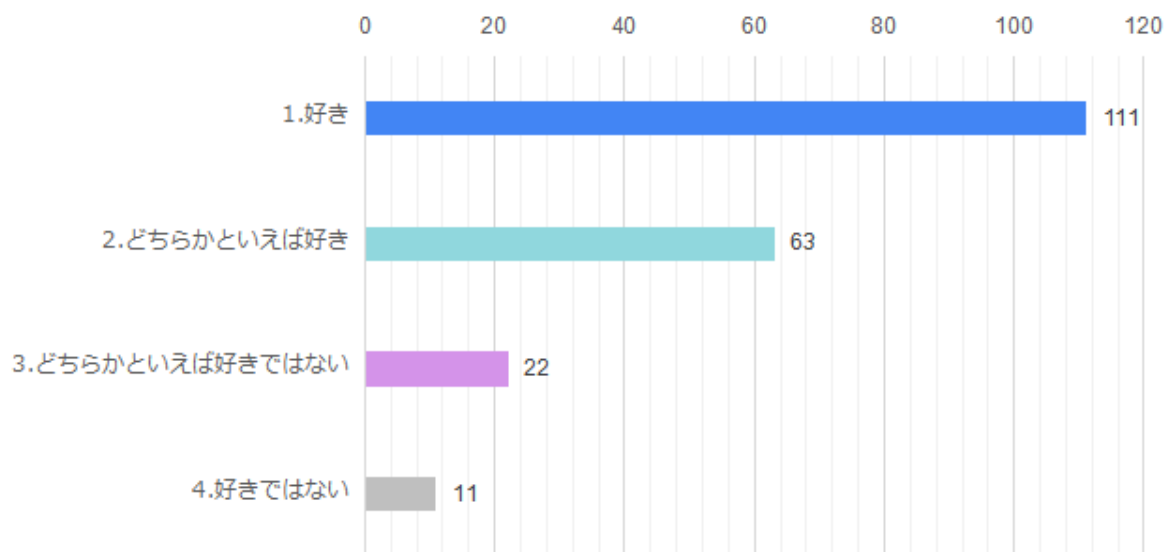
あなたは読書が好きですか？

(読書には電子書籍※をふくみます。教科書や参考書、マンガや雑誌は除きます)

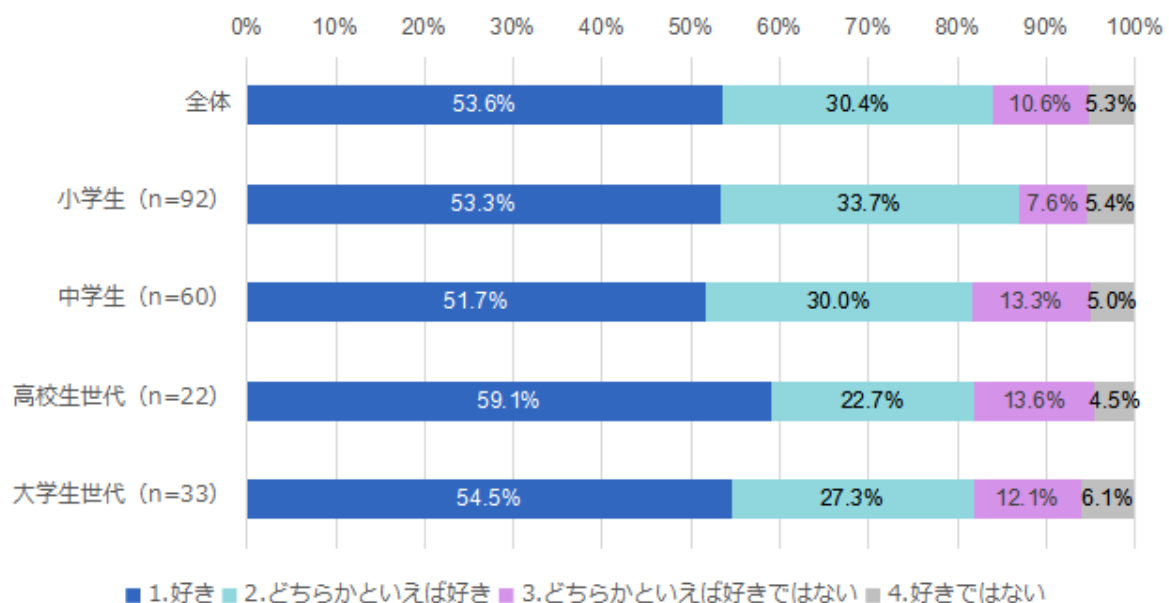
※電子書籍とは、タブレットやスマートフォンで読む本のこと

- 全体では多い順に「1.好き」が53.6%で次に多い「2.どちらかといえば好き」30.4%となり、合計は84%でした。この合計は小学生が一番多く87%でした
- 世代別に見ても、全ての世代で「1.好き」は50%を超えて、「2.どちらかといえば好き」をたすと80%を超えました

全体合計数 (n=207)



年次別パーセント



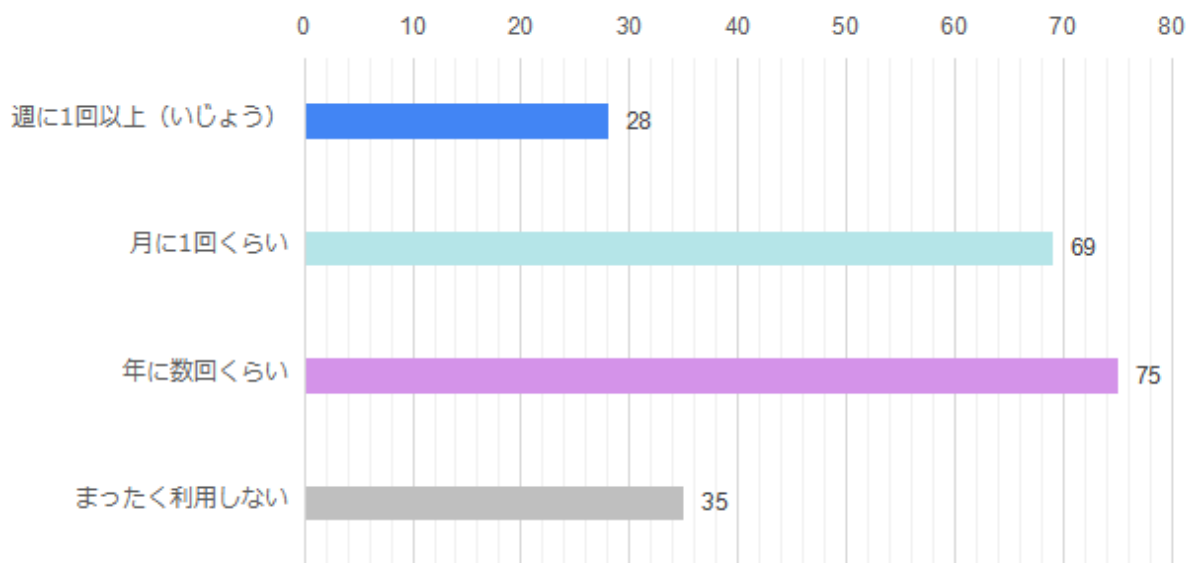
質問7

身近にある市町村の図書館を利用しますか？

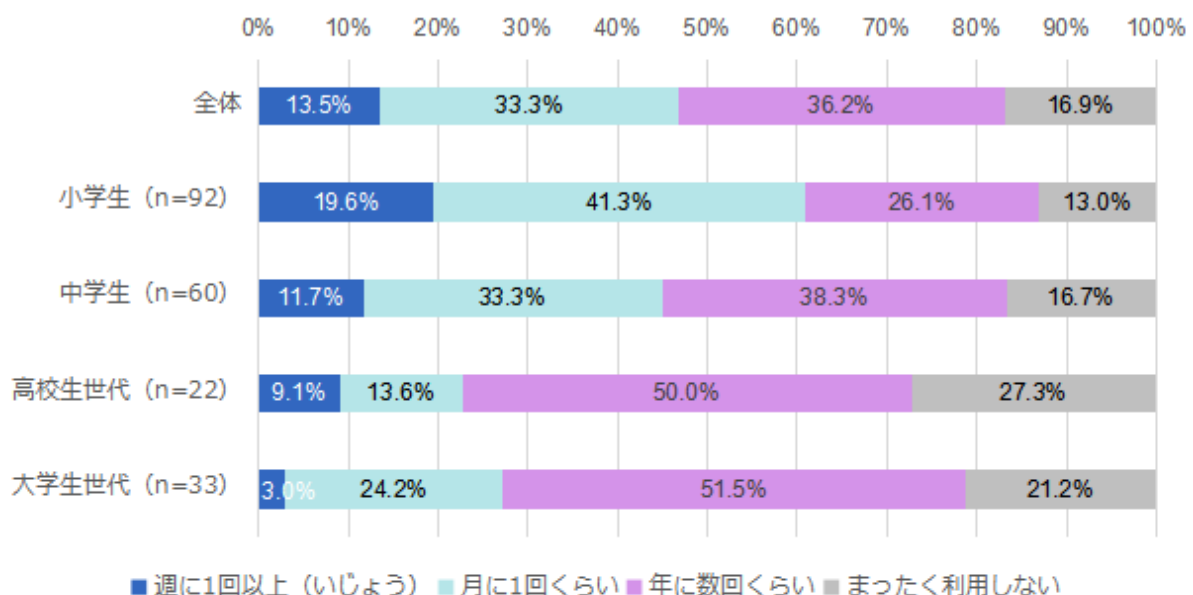
（「利用」には、本を借りるほか、読み聞かせを聞いたり、勉強をしたりすることもふくみます）

- 全体では多い順位に「年に数回」「月に1回くらい」「週に1回以上」「全く利用しない」でした
- 小学生は他の世代に比べて図書館を利用する人が多く「週に1回以上」「月に1回くらい」と答えた人の合計が50パーセントを超えました
- 中学生は多い順が、全体と同じでした。中学生以上は「年に数回」と答える人が一番多くなりました
- 高校生世代と大学生世代では「年に数回」が50%を超え「週に1回以上」は10%より低くなりました

全体合計数 (n=207)



年次別パーセント

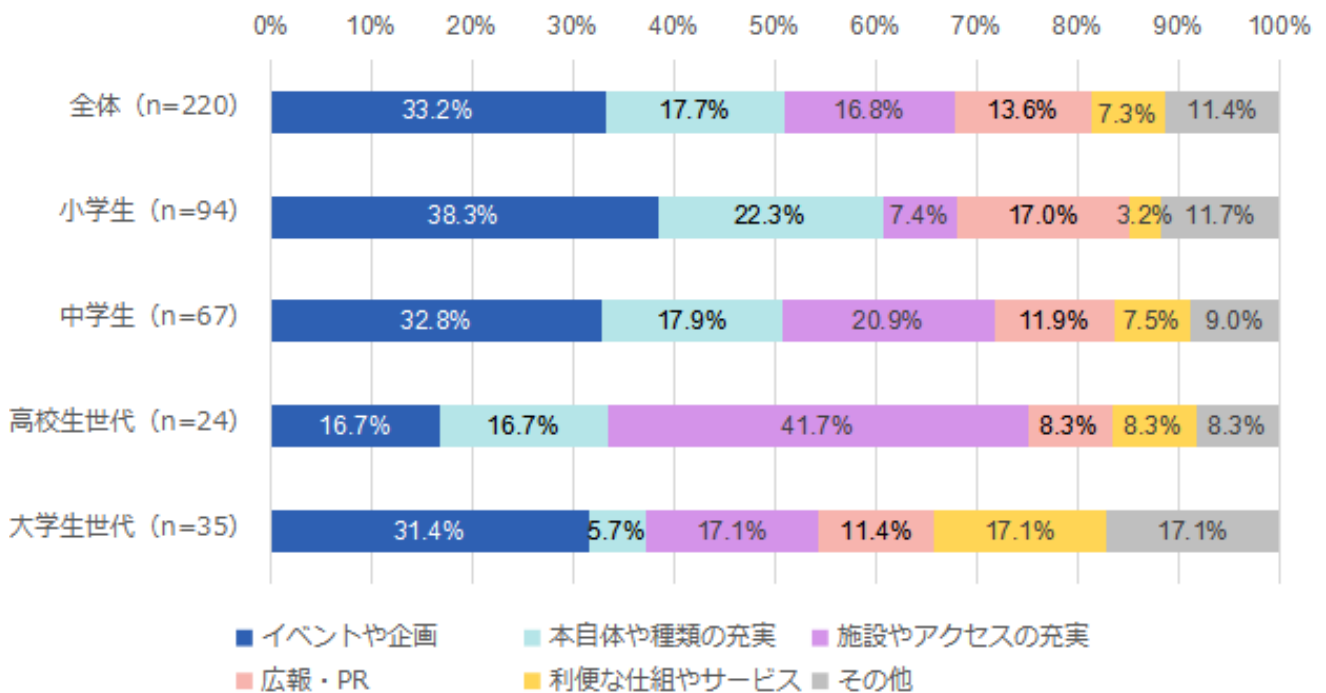


質問8

身近にある市町村の図書館がどのようなことをしたら、
図書館を利用する人がふえると思いますか？ 100字以内

- 全体的には多い順に「イベントや企画」「本自体や種類の充実」「施設やアクセスの充実」に関するコメントが多かったです
- 小学生は「施設やアクセスの充実」に関するものは少なく「広報やPR」は多くありました
- 中学生は多い順に「イベントや企画」「施設やアクセスの充実」「本自体や種類の充実」でした
- 高校生世代は、他の世代に比べて「施設やアクセスの充実」に関するコメントが多かったです
- 大学生世代は、他の世代に比べて「本自体や種類の充実」に関するコメントは少ないですが「便利な仕組みやサービス」に関するコメントは多かったです

年次別パーセント



※具体的なコメント（抜粋）は次のページ

質問8

身近にある市町村の図書館がどのようなことをしたら、
図書館を利用する人がふえると思いますか？ 100字以内

～具体的なコメント（抜粋）～

イベントや企画

- 一年間で1,000冊借りたら賞状がもらえるようにする（小学生）
- 本の中に書いてあるキャラクターを作るワークショップ（月1～2回程度）（小学生）
- 前に前橋市内でやっていた市内の図書館をめぐるスタンプラリーを行えば、スタンプを集めるため図書館に行く人が増えると思う（中学生）
- アニメの小説を増やしたり、何回借りたらアニメのしおりを貰えるなどのイベント（中学生）
- 広いホールに村中の本を集められるだけ集めて、交換もしくは貸し出し、売買ができるイベントを行う（高校生世代）
- 人気のマンガを置く、ポイントカードを作る、映画を上映する（高校生世代）
- こどもと親御さんどちらも楽しめるような企画。こどもの読書習慣には親の考え方が強く出るので、保護者層を取り込めたらいいと思う（大学生世代）
- 市町村のいくつかの図書館を巡るスタンプラリーをしたり、朝活で利用できるように自習室を開放し、コピーを一杯サービスするなどより多くの人に来るきっかけとなるイベントを実施すると良いと思います（大学生世代）

※アニメや漫画に関するイベントや企画案を複数もらいました

本自体や種類の充実

- 漫画や好きなアーティストのCDなどをたくさんおいてほしい（小学生）
- 新しい人気の本を入れる（小学生）
- 最近のアイドル（STARTO、スターダスト、K-POP）のCD、DVD、雑誌を多く取り揃える。流行りの本はすぐに貸し出し可能にする（中学生）
- 漫画をそろえる（中学生）
- 本の種類を充実させる（高校生世代）
- 新刊や新作DVDを増やす（高校生世代）
- 学術書の充実（大学生世代）

※漫画の充実に関する声をたくさんもらいました

施設やアクセスの充実

- こどもスペースを作れば親子連れもくると思う（小学生）
- もっと近くにあったら良い（小学生）
- 飲食ありのスペースを取ることや、ちょっとしたカフェを並立して建てて本をそこで読めるようにすれば、幅広い年代から利用者が増えると思います（中学生）
- おしゃれな場所に変える。今の図書館はどれも堅苦しいイメージの建物が多く、近づきにくいのかもしいと思ったから（中学生）
- 自習室を増やす（高校生世代）
- 昼間に図書館を利用するのは大体高齢者なので、もし学生の利用者を増やしたいのであれば、自習室っぽい寺子屋？みたいなのを高校生にも適用してほしい（高校生世代）
- 図書館の中におしゃれなカフェテリアがある。図書館の一角にコワーキングスペースを設ける（大学生世代）
- 自習室や中高生以外の人でも勉強できる設備を整える（大学生世代）

質問8

身近にある市町村の図書館がどのようなことをしたら、
図書館を利用する人がふえると思いますか？ 100字以内

～具体的なコメント（抜粋）～

広報・PR

- 流行っている本や小説、文庫本、マンガを置く・インターネットを効率よく使い呼びかける（小学生）
- やりたい人を集めて図書館のお気に入りの本を紹介するポスターを市町村の公共施設にはる（小学生）
- 図書館によって色々な特徴があってそれをもっとアピールするポスターやパンフレットを作ったりしてみても面白そうだった（中学生）
- どんな本が入ったのか、どんな本があるのかなどのチラシを作り、各学校に掲示する（中学生）
- 学校などに、世代にあったおすすめの本を紹介するポスターなどを貼ったりする（高校生世代）
- 駅などの人目のつくところに、話題の新刊が入荷したことを知らせるポスターを貼る。SNSを利用して、情報を発信する（高校生世代）
- 宣伝するチラシを配布する（大学生世代）

利便な仕組やサービス

- 学校に市町村の移動図書館が来て、本を貸し出す（小学生）
- 例えば、スーパーで本が返却できるなどできたら、便利だと思います（小学生）
- 欲しい本をリクエストできるようにする（中学生）
- 電子図書の貸し出し（高校生世代）
- 新刊が入った情報を何らかの形で共有する（大学生世代）
- pc無料貸し出し（大学生世代）
- 予約本の配達、回収サービス（大学生世代）
- 学習スペースの増強。あとはネットからもアクセスできるようにするなど利便性が求められていると思います（大学生世代）

その他

- 学校の授業などで行く機会をつくる（小学生）
- 「置いて欲しい本アンケート」をすればよいと思います（小学生）
- 学校で読み聞かせを頻繁にする（中学生）
- 地域の人にアンケートをとり、それぞれの読みたい本の中から、多かった物を推薦し、図書館におく事で利用者が増えると思います（中学生）
- 勉強室の終了時間をもう少し遅くしてほしい（高校生世代）
- 自習室としての開放を夜遅くまで実施すれば学生がテスト前や日常的に使用することが増えると思います。理由は他の施設では自習室としてお金がかかる施設が多く、無料の図書館に他の施設に行っていた学生達が流れてくると思うからです（大学生世代）

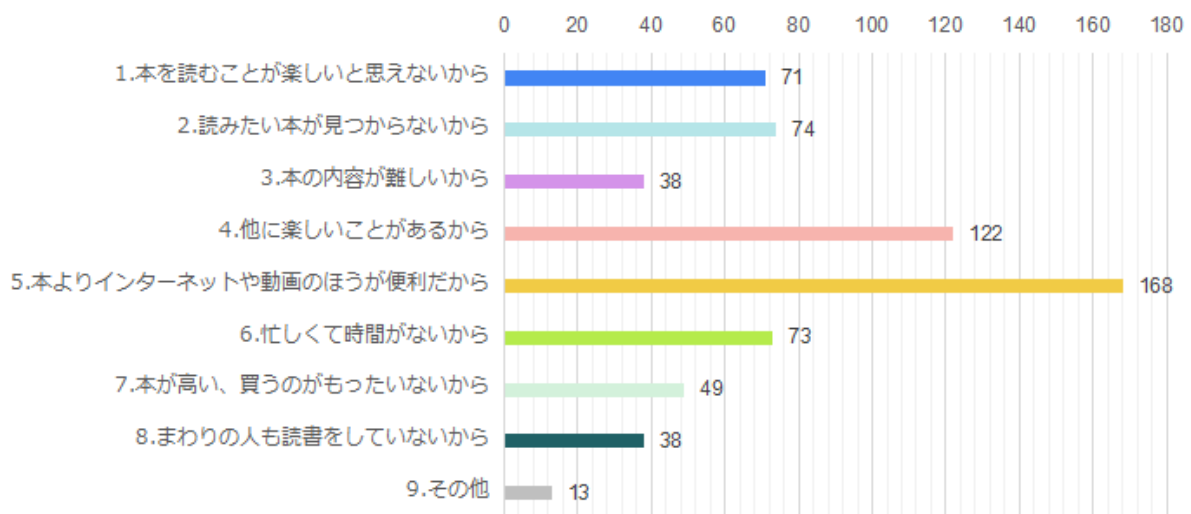
※開館時間が長くなることを希望する声を複数もらいました

質問9

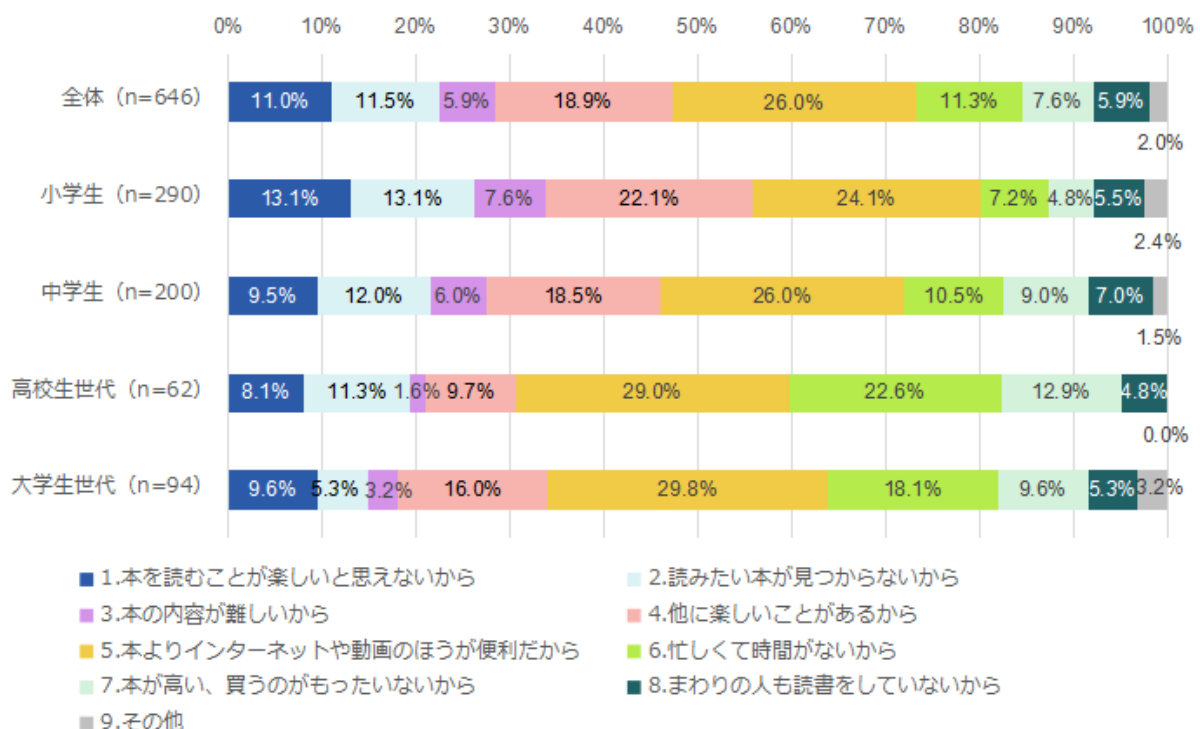
読書をする人がへっていますが、なぜ読書をする人がへっていると思いますか？

- ・ 全体では多い順に「5.本よりインターネットや動画の方が便利」「4.他に楽しいことがある」「2.読みたい本が見つからない」でした
- ・ 小学生と中学生の多い順1～3位は全体とほぼ同じでした。小学生は3番目に多かった「2.読みたい本が見つからない」と同列3位で「1.本を読むことが楽しいと思えない」が選ばれました。
- ・ 高校生世代は「6.忙しくて時間がない」が2番目に多く「7.本が高くてもったいない」が3番目でした
- ・ 大学生世代は「6.忙しくて時間がない」が2番目に多く「4.他に楽しいことがある」が3番目でした

全体総数 (n=646)



年次別パーセント



質問10

前の質問で「その他」を選んだ人はそれが何か教えてください

100字以内

~具体的なコメント（抜粋）~

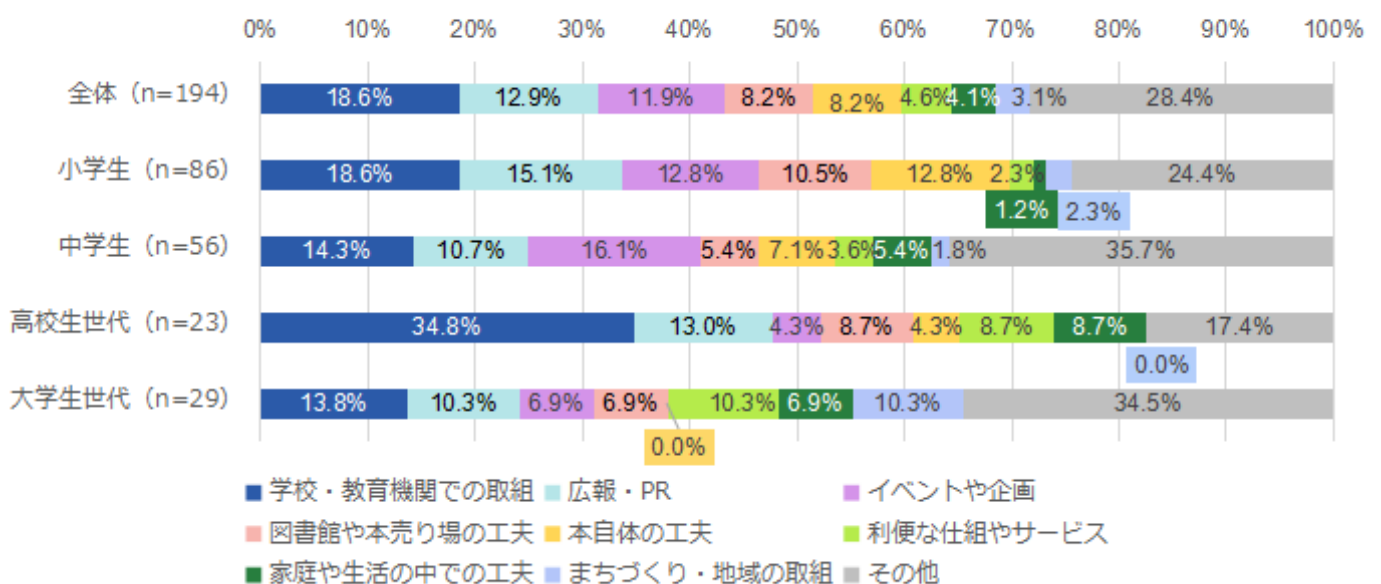
- みんな本を読むことを勉強だからやりたくないから（小学生）
- メリットを知らないから。読むきっかけがないから（図書館や図書室に行かないから）（小学生）
- デジタル端末で本を読む方が安価で、持ち運びが便利だから（中学生）
- 本を読むことに必要性を感じない（中学生）
- 本を読む集中力を持ち合わせないから（大学生世代）
- 短い動画や短い文章の情報が増えてしまい、長い文章を読むことを苦手とする子供が多いと思います（大学生世代）

質問11

読書をする人を増やすには、どのようなことをしたらよいと思いますか？

- ・ 全体では多い順に「学校・教育機関での取組」「広報・PR」「イベントや企画」でした
- ・ 小学生は他の世代に比べて「本自体の工夫」に関するコメントが多かったです
- ・ 中学生は他の世代に比べて「イベントや企画」に関するコメントが多かったです
- ・ 高校生世代は他の世代に比べて「学校・教育機関での取組」をあげる人がたくさんいました
- ・ 大学生世代は他の世代に比べて「まちづくり・地域の取組」に関するコメントが多かったです
- ・ 「その他」では、インターネットや動画などがある中、読書の良さやメリットなどを伝えるコメントが多くありました。また、読書に対するイメージやとらえ方を変えて、読書のハードルを下げる提案も複数ありました

年次別パーセント



※具体的なコメント（抜粋）は次のページ

質問11

読書をする人を増やすには、どのようなことをしたらよいと思いますか？ 100字以内

~ 具体的なコメント (抜粋) ~

学校・教育機関での取組

- 学校などで読書の時間を増やす（小学生）
- 学校の授業で、図書室に行って読書をする時間を、全学年につくる（小学生）
- 学校の朝の会などで毎日10分でも読書をして心を落ち着かせる時間を作る。本を読むきっかけがあると良いと思います（中学生）
- 読書をする時間を学校の朝活動などに入れる（中学生）
- 読書をすることで得られる効果を学校に掲示する（高校生世代）
- 毎日学校で強制的に短時間でも朝読書をする時間を設ける（高校生世代）
- 授業などで取り入れていく（自分から読む人はあんまり増えていかないと思うから）また読書が現代に合っていないと感じる。文字を読む読書だけでなく耳で聞くものも増えているのでそういった読書を否定しないで取り入れることも重要だと感じた（大学生世代）
- 読書をする習慣をつけることが大切だと思う。私の小中学校では朝の時間に読書をする時間があつた。しかし高校ではなくなったため、読書を進んでしなくなったので高校でも読書をする時間を十分に確保することで習慣となり自ら読書をするようになると思う（大学生世代）

広報・PR

- わたしは友達からの本の紹介で説明が上手だったからその本が読みたいと思ったのでおもしろい魅力をつたえる（小学生）
- 自分のおすそめを教える（小学生）
- インターネットとかで、魅力を発信する（中学生）
- 本の紹介をYouTubeで流す（高校生世代）
- 小説や評論文は高校までの国語や現代文で扱っており、どうしても趣味というよりは「勉強」としてのイメージが強く、読もうと思いません。一方でドラマや映画化された本はその影響で「勉強」というイメージが払拭され読書習慣のない人達にとっても読み始めやすいため、ドラマ化や映画化された本を大々的に広告することで読書を始める人を増やせると思います（大学生世代）

イベントや企画

- 面白い本の紹介イベント（小学生）
- 本の楽しさなどを伝えることや自分のおすそめの本のPOPを自分で作る（小学生）
- 本に特典をつける（中学生）
- 読書通帳のアプリを作って読んだ本の冊数やジャンルに応じてランキングがつくようにしたり、群馬のキャラを使ったガチャをひいてコレクションできるようにすれば、自分から読書通帳を書きたい！と思えて、読書する人も増えるのではないかと思った（中学生）
- 何冊読んだら何か貰える、表彰される等（高校生世代）
- 図書館でイベントを開催して(本に関するものでなくてもいい)、図書館の滞在時間を増やす（大学生世代）

質問11

読書をする人を増やすには、どのようなことをしたらよいと思いますか？ 100字以内

~具体的なコメント（抜粋）~

図書館や本売り場の工夫

- 図書館の窓ガラスのところや入り口あたりに、外を歩いている人に見えるように本をディスプレイしてみる。本を紹介し合うような授業や機会があるといいのではないかと思います（小学生）
- 色々なジャンルを増やしたり、電気書籍のはばを増やせばよいと思います（小学生）
- 学校の図書室の本の種類が少なく、活字の少ない種類が多い。様々なジャンルの本を揃えてほしいと思う（中学生）
- 同年代の人気ランキングなどを知らせて借りる手順を教える（中学生）
- 小説を読むのはいいいのは理解した上で、漫画はだめ、というよりも学習漫画を読みましょう！をもっと押した方がいいと思う。実際「はたらく細胞」は高校に入ってからめっちゃ役に立つし、小学館の日本史の漫画も、下手すれば先生の授業より断然分かりやすい。もっと学習漫画を推していくべき（高校生世代）
- 人気な本を置く（大学生世代）

本自体の工夫

- 表紙を見ただけで楽しいことがわかる（小学生）
- 文字が少ない本をたくさん作るべき（小学生）
- もう少し値段を下げる・もうちょっと子供が親しみやすい本を提供する（小学生）
- 短くてわかりやすく内容が面白い本を作る（中学生）
- 電子書籍で読める本を増やす（中学生）
- 面白い内容の本を出版する（高校生世代）

利便な仕組やサービス

- 読書ポイントをつける（1冊読むと1ポイント貯まる。コンビニやスーパーで使える）（小学生）
- インターネットでも本を読めるようにする（小学生）
- 読書通帳のアプリを作って読んだ本の冊数やジャンルに応じてランキングがつくようにしたり、群馬のキャラを使ったガチャをひいてコレクションできるようにすれば、自分から読書通帳を書きたい！と思えて、読書する人も増えるのではないかなと思った（中学生）
- 無料で好きなものを好きなときに閲覧できるようにする（詳しいやり方とかは考え付きませんでした）（高校生世代）
- 読書好きな人や読んだ本の感想を気軽に交換できるコミュニティを作る（大学生世代）
- G-WALK+のような、読んだページ数を競い合うアプリを作り、優秀者には読書カードをプレゼントすると良いと思います。また読んだ本に関するコラムや感想を書いておける機能をつけ、他の人と共有できるようにすると良いと思います（大学生世代）

質問11

読書をする人を増やすには、どのようなことをしたらよいと思いますか？ 100字以内

~ 具体的なコメント (抜粋) ~

家庭や生活の中での工夫

- 子供にスマホやゲームを持たせないこと (小学生)
- 小さい子供に読み聞かせをたくさんする (中学生)
- 小さい頃からの読み聞かせを増やしたり、子供の頃からの読書の習慣を増やすこと (高校生世代)
- インターネットの規制 (高校生世代)
- 小さいころから読書に触れさせる (大学生世代)

まちづくり・地域の取組

- 図書館を増やす (小学生)
- 身近な場所に読書スペースを作る。ショッピングモールの中とか... (中学生)
- 子どもたちがよくいくところに本を設置する。ショッピングモールの空きテナントに街角ミニ図書館なんかあったら休憩がてらに本を読むかも (大学生世代)
- 図書館以外の、例えば市役所や公民館に出張図書館として簡単な本を置く (大学生世代)

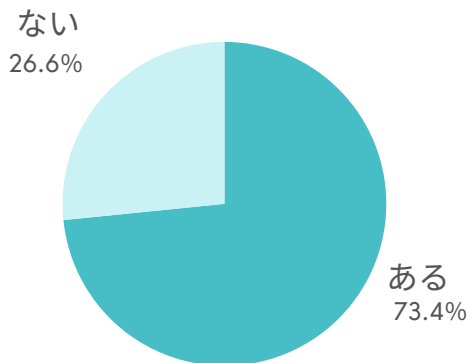
その他

- アンケートをしたりして理由を聞いて改善する (小学生)
- 本を読むことのメリットを伝え、みんなが求める本(みんながよくよく読む本)をアンケートしそのようなジャンルの本を増やす (中学生)
- 読書をする事で得られるメリットを伝える (中学生)
- 月に何回か読むノルマを与える (中学生)
- 単純な読書をする人口の増加、習慣付けを行いたいのであれば、若者ウケする文庫本を各学校に寄付するなど効果はあると思います (高校生世代)
- youtubeやSNSのコスパの良さに勝る本の良さは、大人が伝えていくしかないと思う。子供たちの環境では、みんな動画コンテンツに夢中で気づけないと思う (大学生世代)
- ネットより本を読むことで得られるメリットを提示する (大学生世代)
- 興味のあるジャンルと結びつけて、まずは好きな物と関連した作品から読む。例えば、アニメやドラマ、映画などの小説版を読んでみる (大学生世代)
- 「本を読みなさい」と強制したり、おすすめの本をグイグイと勧めすぎたりしない (大学生世代)

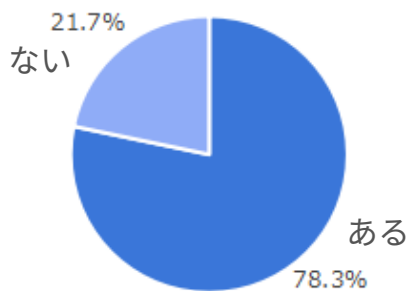
質問12 県内にある「児童館」に行ったことがありますか？

- 全体では73.4%の人が、行ったことが「ある」と回答しました
- 「ある」と答えた世代は多い順に、中学生、小学生、大学生世代、高校生世代でした
- 高校生世代では半分の人が「ある」半分の人が「ない」と答えました

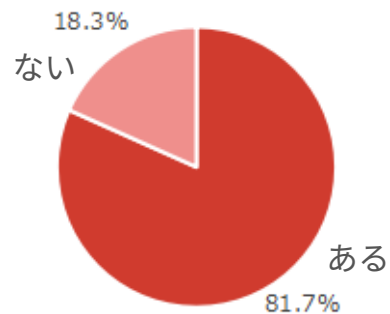
合計 (n=207)



小学生 (n=92)



中学生 (n=60)



高校生世代 (n=22)



大学生世代 (n=33)

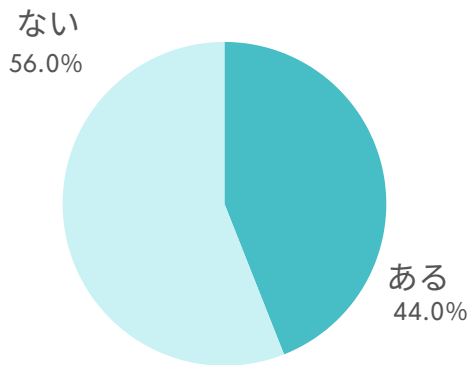


質問13

太田市にある「ぐんまこどもの国児童会館」に行ったことがありますか？

- 全体では44%の人が、行ったことが「ある」と回答しました
- 「ある」と答えた世代は多い順に、小学生、中学生、高校生世代、大学生世代でした

合計 (n=207)



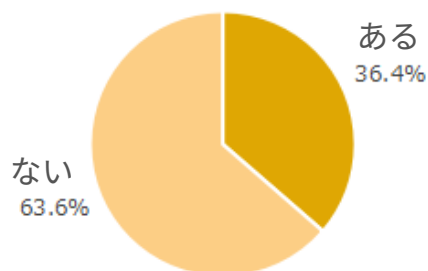
小学生 (n=92)



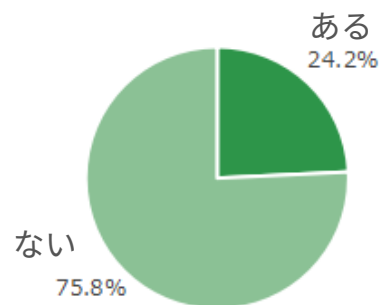
中学生 (n=60)



高校生世代 (n=22)



大学生世代 (n=33)



～ 児童館について～

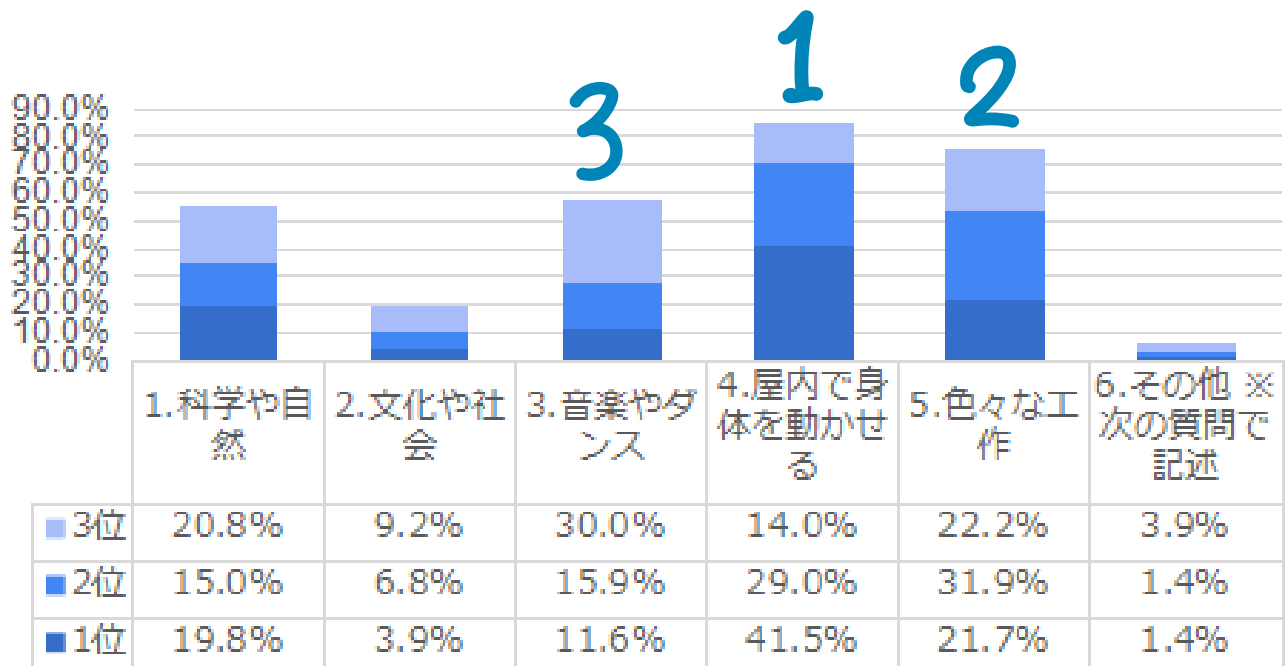
質問14

児童館で遊んだり、児童館に集まった人と一緒に遊ぶときに、どんな展示やイベントがあったら楽しいと思いますか？
【1～3位を教えてください】

100字以内

- ・ 全体では多い順に「4.屋内で身体を動かせる」「5.色々な工作」「3.音楽やダンス」になりました
- ・ 小学生と大学生世代は多い順に「4.屋内で身体を動かせる」「5.色々な工作」「1.科学や自然」でした
- ・ 中学生と高校生世代は多い順に「4.屋内で身体を動かせる」「5.色々な工作」「3.音楽やダンス」でした

全体 (n=207)



年次別の延べ1～3位

小学生
(n=92)

1位 「4.屋内で身体を動かせる」
2位 「5.色々な工作」
3位 「1.科学や自然」

中学生
(n=60)

1位 「4.屋内で身体を動かせる」
2位 「5.色々な工作」
3位 「3.音楽やダンス」

高校生世代
(n=22)

1位 「4.屋内で身体を動かせる」
2位 「5.色々な工作」
3位 「3.音楽やダンス」

大学生世代
(n=33)

1位 「4.屋内で身体を動かせる」
2位 「5.色々な工作」
3位 「1.科学や自然」

～ 児童館^{じどうかん}について～

質問^{しつもん}15

前の質問^{しつもん}で「その他」を選^{えら}んだ人はそれが何か教えてください
100字以内^{いだい}

～ 具体的なコメント^{ぐたいてき}（抜粋^{ぼつすい}）～

- ゲームセンター（小学生）
- 簡単なプログラミング^{かんたん}教室を開く（小学生）
- 生き物と触れ合う部屋（小学生）
- ドッジボール大会、遠足や餅つきなどのイベント（小学生）
- ゆるスポーツ（小学生）
- クリスマス会やお正月会などのイベント会（中学生）
- リサイクル本を増やす（中学生）
- 卓球^{たつきゅう}など球技^{きゅうぎ}ができる（中学生）
- 自分が何かに入賞^{にゅうしょう}したらいくと思うけど、それ以外はいかないと思う（高校生世代）
- 飲食^{おんじ}ができるスペースだったり、屋台^{やたい}だったりがあればいいと思います（高校生世代）
- ボードゲームやカードゲーム（トランプなど）（大学生世代）
- 「科学^{かがく}や自然^{しぜん}」に近いですが、その土地^ちの自然^{しぜん}や地形^{ちへい}が学べると、自分^{かみ}に関わる事なのでこどもも楽しめると思います（大学生世代）

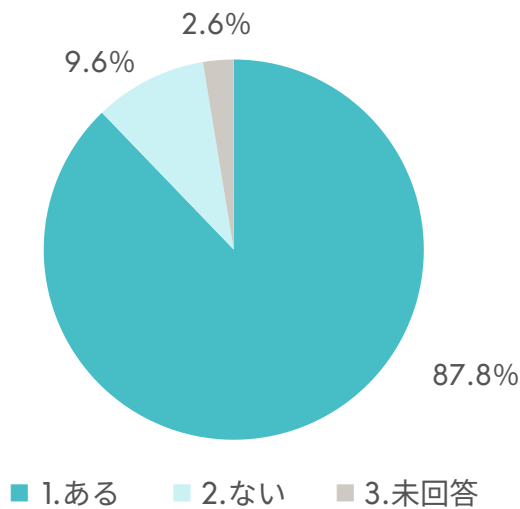
質問16

【中学生以上の人だけが回答してください】
性や妊娠について、正しい知識を教えてもらったことがありますか？
学校や家で教わる、信頼できる大人に紹介された本やインターネットで知るなど

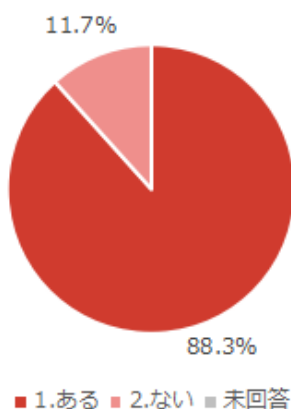
100字以内

- ・ 全体では「ある」が87.8%、「ない」が9.6%と、正しい知識を教わったと感じる人が多かったです
- ・ 世代別には、どの世代も「ある」が85%をこえました

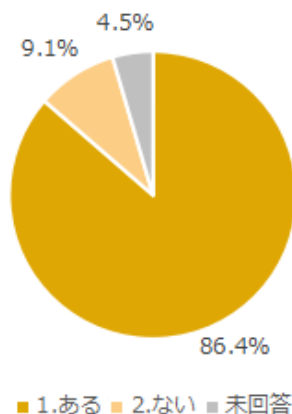
合計 (n=115)



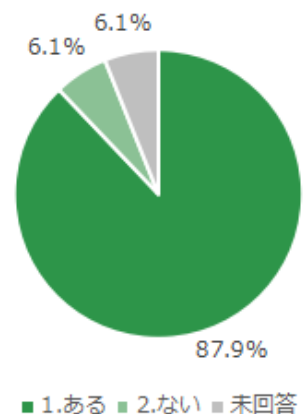
中学生 (n=60)



高校生世代 (n=22)



大学生世代 (n=33)



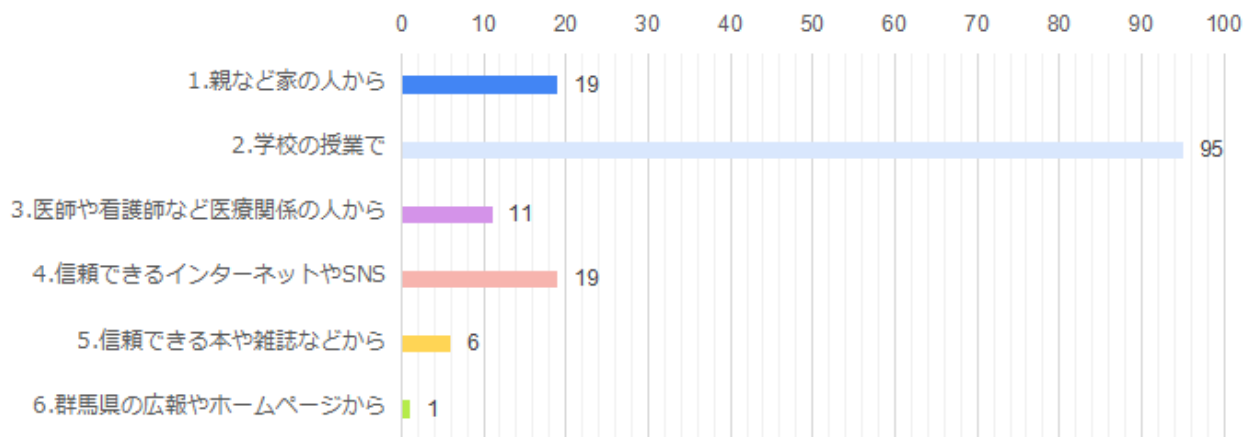
質問17

【中学生以上の人だけが回答してください】

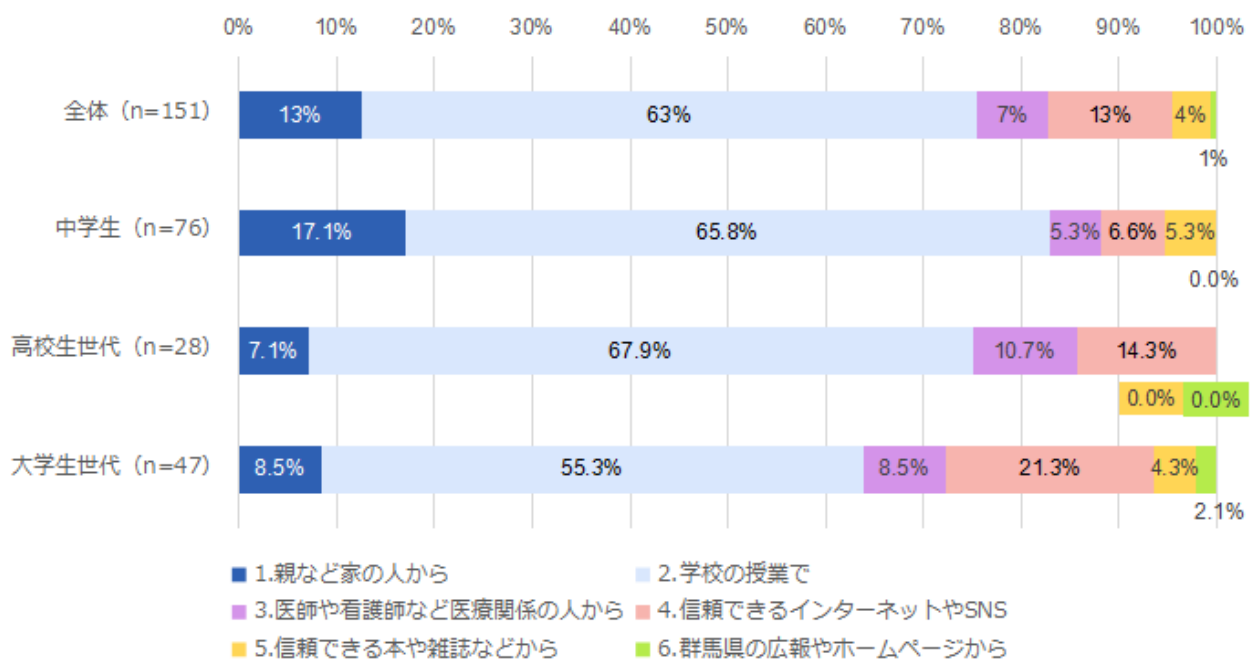
【質問16で「1.ある」を選んだ人だけが回答】※いくつでも選べます
具体的には、どこで（だれに）教えてもらいましたか？

- 全体では「2.学校の授業で」がとて多く、2番目が「1.親など家の人から」「4.信頼できるインターネットやSNS」、3番目が「3.医師や看護師など医療関係の人から」となりました
- 中学生は他の世代よりも「1.親など家の人から」が多く、17.1%でした
- 高校生世代は他の世代よりも「2.学校の授業で」が多く、67.9%でした
- 大学生世代は他の世代よりも「4.信頼できるインターネットやSNS」が多く21.3%でした

全体総数 (n=151)



年次別パーセント



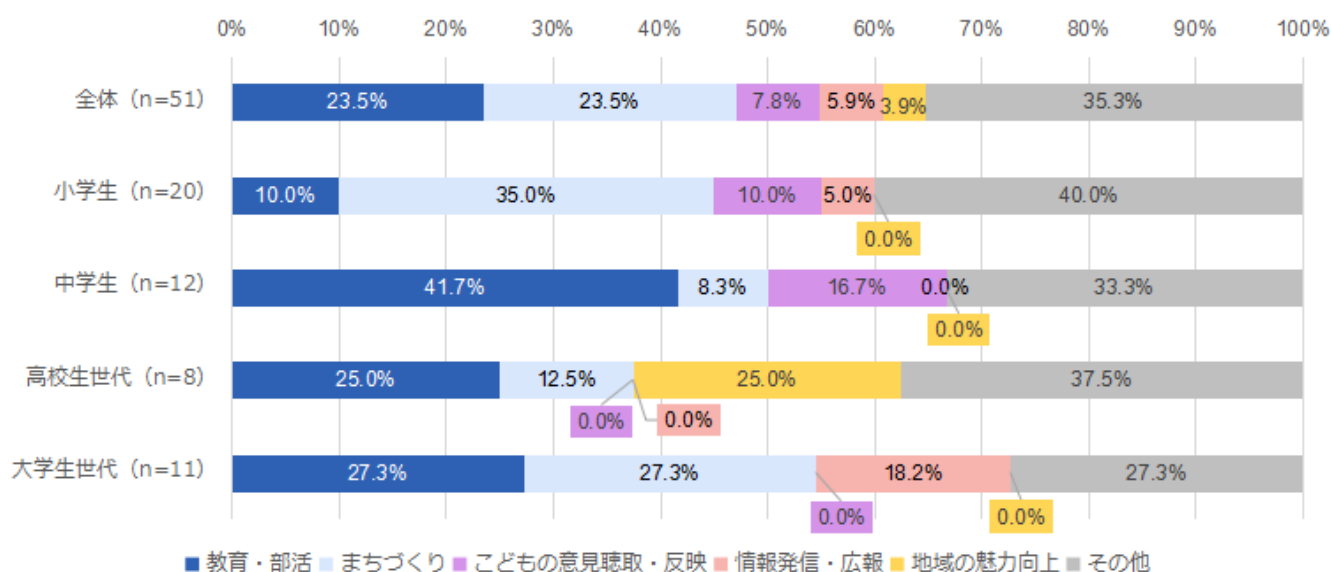
質問18

今回のアンケートに^{かんけい}関係することや、群馬県が行う^{かん}こどもに関するさまざまな取組について、伝えたい意見があれば自由に書いてください。

～具体的なコメント（抜粋）～

- ・ 全体では多い順に「教育・部活」「まちづくり」「こどもの意見聴取・反映」に関するコメントが多かったです
- ・ 小学生は「まちづくり」、中学生は「教育・部活」、高校生世代は「地域の魅力向上」、大学生世代は「情報発信」についてのコメントが他の世代と比べて多くありました

年次別パーセント



※具体的なコメント（抜粋）は次のページ

質問18

今回のアンケートに関係することや、群馬県が行うことにも関するさまざまな取組について、伝えたい意見があれば自由に書いてください。

～具体的なコメント（抜粋）～

教育・部活

- 外国語をしっかりと学べる(レベル別)のイベントが欲しいです（小学生）
- 私は海外に留学したいけどお金が高すぎるので市や県で少しほしょうしてほしいです。また、みんなが意見を出せるようなこのような場所はとってもよい活動で、嬉しいですよ（中学生）
- もう少し図書館をみんなが行きやすい環境にするべきだと思いました。また国でもっと性教育をするべきだと思いました（中学生）
- 生理の時、周りの人にある程度知ってもらいたい。自分は生理の時同じように生活できないから、嫌なやつだとか思われてるのかないつも思ってしまう（※一部を抜粋／高校生世代）
- 性や妊娠に関して、学校では男女別で授業を受けますが、避妊や生理に対する知識は男女どちらも必要な知識です。気まずい雰囲気を作らない努力を教師がしつつ、正しい知識を伝える場を作って欲しいと思います。また、親の立場としてもこの分野の話を子供にするのは難易度が高いと想像できません。これらの知識を正しく伝えるための方法やツールを行政から示せると犯罪や望まない妊娠を避けることに繋がるかと思います（大学生世代）

まちづくり

- 学童に行かない場合、共働き家庭では夏休みにこどもの居場所がなかなかないと思うので、県としても夏休みの平日にこどもが集まれる行事などをもっとやってもらえると良いと思います（小学生）
- 小学生給食費無料化は、市町村によりやっている所とやっていない所があるので県内全てで実施してほしいです（小学生）
- 夜道が暗くて怖いから街灯を増やしてほしい（中学生）
- 公園の整備。公園という敷地があっても魅力的な遊具がない（滑り台、鉄棒だけとか）また中学生や高校生が公園には行きづらい状況がある。サッカーや鬼ごっこなど本気で遊んでいると保護者から白い目で見られる。特に中学生はまだ子どもが抜けきらない時期だと思う。友達と外で思い切り遊べない、外での居場所がない。トランポリンや卓球、バスケットボールなど身体を動かして健全にストレス発散できる場所を増やして欲しいと思う（高校生世代）
- 学生は図書館を自習目的で利用することが多いため、自習スペースの充実を図ると、図書館に訪れる人も増え、それによって利用者も増えるのではないかと思います。また休憩スペースとしてカフェを併設したり、勉強会として夕方から夜の時間で、公民館でやるような地域寺子屋を実施したりするとより魅力的になるのではないかと思います。図書館も放課後の子どもたちの一つの居場所になると理想的だと思いました。また働いている世代である20代から50代は時間がなく図書館の利用が難しいのではないかと考えました。そこで朝活ができるように時間を少し早めて開館したり、ビジネススキルを身につけられる本を積極的に置いたりすると良いのではないかと思います（大学生世代）

質問18

今回のアンケートに関係することや、群馬県が行うことにも関するさまざまな取組について、伝えたい意見があれば自由に書いてください。

～具体的なコメント（抜粋）～

地域の魅力向上

- ・ 子どもが群馬の愛着度や知識を増やす会を作って欲しい！あとは、アイデアコンテスト、プレゼンコンテストなど能力を伸ばし発揮できる機会を使ってほしい！（高校生世代）
- ・ 群馬の良いところを学びたい（高校生世代）

情報発信・広報

- ・ 家でも学校でもない第3の居場所をマップ一覧にするなど分かりやすくすると利用しやすいかもしれないです（大学生世代）

その他

- ・ 自分が住んでいる地域では、なかなか温泉地やスキー場があるような地域に行ったことがありません。夏休みや冬休みでも「県内留学」みたいな感じで違う地域で過ごしてみたいです（小学生）
- ・ 県庁だけでなくほかのいろいろなところでもイベントを開催してほしい（小学生）
- ・ 県内の同じ部活内でつながれるイベント、機会がほしい！（中学生）
- ・ 群馬県では子供に関するいじめの問題やみんなで楽しめる機会について考えようとしている姿勢を感じます。私の在住しているみどり市ではいじめ子供会議などを開いていじめへの対策や解決策を考えています。群馬でも同じように子供達で集まって考える場がもしなければ作っていただくと、より良い社会を築けると思います（中学生）
- ・ 教育委員会の第2期高校教育改革推進計画に、「男女共学の推進」とあったが、もし今後男女別学の高校を共学化するのなら、中学生、高校生の意見を聞き取る機会をつくってほしい（高校生世代）
- ・ 群馬県や日本では少子化が年々進んでいる。新聞では、695年後日本の子どもの数は1人になるという衝撃の記事をみた。全く猶予のない問題なのでいち早く着手しないといけない問題である。今回を通して色々な課題に気づかされた。だからこそ今回選ばれた人だけではなく全員が自分事として考えていくことが対策に繋がってくると思う。そのためには、沢山の活発な意見を出し合う企画が更に行われる場が設けられると一人一人が考える時間も増えていき群馬県の日本の課題に向き合う人が増えると思う（大学生世代）

こどもの意見聴取・反映

- ・ こういうこともモニターがあったらやりたいです（小学生）
- ・ 私は読書についてあまり興味が無いのですが、今回のアンケートをやって、少し読書をやってみようかなと思いました。私は読書が好きで、読み始めれば楽しいんですが、ネットを見たり、ゲームをする方が楽しくて、そっちばかりをやる日がほとんどです。酷い時期はご飯を食べる時間も惜しんで、ネットを使っていたほどなので、そういうものを使うのではなく、読書とかカードゲームとか、機械を使わなくて済むもので遊んだりしたいなあと思いました（小学生）
- ・ また、みんなが意見を出せるようなこのような場所はとってもよい活動で、嬉しいです（中学生）
- ・ 群馬の子供みんながアンケートを受けたら、もっといろんな意見ができると思った（中学生）

【第3回お楽しみクイズ】

質問

「こどもの権利条約（児童の権利に関する条約）」
に書かれている権利は？

答え

- ①：すべてのこどもは、生きる権利・育つ権利をもっています
②：こどもは、自分に関係のあることについて自由に自分の意見を表す権利をもっています
③：①と②の両方とも「こどもの権利条約」に書かれています



かいせつ



こどもの権利条約は、世界中すべての子どもたちがもつ人権（権利）を定めた条約です。

この条約では、差別の禁止、生きる権利・育つ権利、意見を表す権利、表現の自由、教育を受ける権利など、こどもが持つさまざまな権利を定めています。

現在、日本も含め、世界中で196の国や地域がこの条約を守っていることを約束しています。

もっと詳しく

- ・ ユニセフのページ <https://www.unicef.or.jp/crc/>
- ・ ユニセフのページ（こども向け） <https://www.unicef.or.jp/crc/kodomo/>
- ・ 法務省「こどもの人権を守ろう」 https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04_00118.html

おまけ

第4回アンケートでみなさんに答えてもらい、キャラクターの名前が決まりました！ご協力、ありがとうございました！

「ねえねえ」

と

「なーに」



名前って
うれしいね

みんな
ありがとう～

アンケートのご協力ありがとうございました。
みなさんの声は今後の群馬県の取組に生かしていきます。